

2級建築施工管理技術検定学科合格
施工管理技士補(国家資格)取得!!

令和5年度 建築科3年生全員受検
全国トップクラスの合格者数!

合格率 85.7%

(令和5年度前期+後期合格者数による)
令和3年度~本校建築科3年生の
合格率は80%超え
(全国平均合格率約40%)

建築施工管理技術検定とは、合格すると建築工事現場にて監督や進行の管理を行うことができる「国家資格 施工管理技士」になります。建設業界では、建築士と同様に必要な資格です。現在、多くの建設会社で有資格者を歓迎しています。

2級建築施工管理技術検定(第一次検定)の合格者は、「**施工管理技士補(国家資格)**」の資格を取得となります。

本校建築科を卒業する生徒のほとんどが、「施工管理技士補(国家資格)」の資格を取得して卒業します。

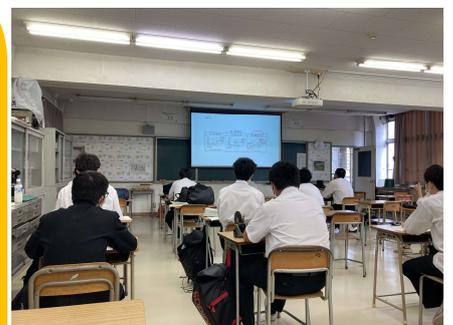
国家資格

「二級建築士受検に向けて」

令和2年度から、本校建築科卒業後すぐの夏に二級建築士受検が可能になりました。

授業の中でも、1・2年生のうちから、二級建築士受検関連ある内容の学習を行っています。

2月から、3年生の生徒たちは、卒業後速やかな二級建築士の資格取得を目指して、校内での講習を受ける予定です。



↑校内での講習会。
社会人と同じ内容を受講。